

中園理沙 ピアノコンサートレポート vol. 3 (湘南編①-1)



2012年4月26日(木)神奈川県湘南の茅ヶ崎駅からほど近い茅ヶ崎MKホールで『クリスティーナ・ハルモフスカ、中園理沙チェロ&ピアノコンサート』が行われました。

会場は椅子が50席ほど用意された小ぢんまりとしたホールで、当日は雨と風の強い生憎の天候でしたが、熱心なクラシックファンの方々に会場は満席でした。



お客様は主催の清水音楽工房が開いているチェロ教室の受講生の方々が多く、耳の肥えた大人の方が多く、これから始まる演奏を楽しみにしておられる様子でした。

今回のコンサートは2部構成となっており、第1部はクリスティーナ・ハルモフスカさんと清水彩智さんによるチェロの演奏、そして、第2部が『クリスティーナ・ハルモフスカ 中園理沙チェロ&ピアノコンサート』となっています。

チェロ&ピアノコンサート



今回来日したクリスティーナ・ハルモフスカさんはスロヴァキア出身で、現在イギリスの音楽院に留学中の今後活躍が期待される若きチェリストで、中園さんとも初共演ということで、お二人の演奏が大変楽しみなコンサートでした。



演奏曲目はベートーヴェンの「チェロソナタ第3番」、マルティヌーの「スロヴァキア民謡による変奏曲」、そして、アンコールはチャイコフスキー「Pezzo Capriccioso」の3曲でした。

ハルモフスカさんは黒の衣装、中園さんは白地の華やかなドレスで登場されました。



1曲目ベートーヴェンの「チェロソナタ3番」の演奏が始まりました。クリスティーナさんのチェロの響きはスロヴァキア出身の彼女の身体と一体となった厚みのある素晴らしいものでした。そんなクリスティーナさんの演奏に対し、中園さんのピアノも決して負けていません。一つ一つの音の響きが実に美しく、しっかりしていて細やかで、チェロと響きに実によく合っていました。